

連携室だより

鹿児島医セン


鹿児島医療センター(心臓病・脳卒中・がん専門施設)

2021.10 vol. 186

オンライン面会のお知らせ

日頃より、当院の感染対策にご理解ご協力いただきありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、面会については原則禁止とさせていただきますが、患者さまとご家族さまのご心配・不安を少しでも改善すべく令和3年7月1日より「オンライン面会」を開始いたしました。

 国立病院機構 鹿児島医療センター

令和3年7月1日(木)より開始

予約制 オンライン面会のご案内

日頃より当院の感染対策にご理解ご協力いただきありがとうございます。
新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、面会については原則禁止とさせていただきますが、患者様とご家族様のご心配・不安を少しでも改善すべく「オンライン面会」を開始いたします。

面会時間について

面会時間：14時～16時
月・火・水・木・金(祝日を除く)

ご利用にあたって

申込

- ・面会希望日の3日前までに、病棟看護師へお申出ください。
- ・多くの方にご利用いただきたくため、面会予約は週に1回です。
- ・面会は、患者様やご家族様が面会を希望しているにも関わらず、容態悪化や高齢のため連絡が取れない方に限らせていただきます。

面会方法

- ・iPhoneをお使いの方 → 「Face Time」(無料通話アプリ)を使用
- ・androidをお使いの方 → 「Google Duo」(無料通話アプリ)を使用
- ※事前にアプリがインストールされているかご確認ください。

面会当日

- ・患者様の容態によっては、面会ができない場合がございます。
- ・機器の操作のため、病棟のスタッフが同席します。
- ・1回の面会時間は、15分以内でお願いします。

より多くの皆さまにご利用いたきたいため、僅かな時間ではございますが、どうぞお気軽にご利用ください。

お問い合わせ
ご予約は
こちらから

TEL 099-223-1151

※病棟へお問い合わせください。

【受付時間】
月～金(祝日を除く)
14時～16時

詳しくは当院ホームページをご覧ください。 <https://kagomc.hosp.go.jp/>

診療科紹介

— 糖尿病・内分泌内科 —

鹿児島医療センター糖尿病・内分泌内科は、当院が2006年4月に、九州循環器病センターから鹿児島医療センターへ病院名変更を行い、循環器病・脳卒中・がんの専門病院としての体制が確立したのを機に新設されました。現在、日本糖尿病学会、日本内分泌学会並びに日本甲状腺学会より専門施設として認定を受けており、特に県内の日本内分泌学会認定教育施設は鹿児島大学と当院の2施設のみ、日本甲状腺学会認定専門施設は基幹病院では当院のみです。鹿児島大学大学院医歯学総合研究科糖尿病・内分泌科内科学分野の西尾善彦教授のもとより3名の医師を派遣していただき、医師4名体制で診療を行っております。

糖尿病の外来診療においては、受診当日を含む患者さま希望日に栄養相談が可能で、血糖・ヘモグロビンA1c・グリコアルブミン・インスリン・尿中微量アルブミンなどの重要検査結果を当日迅速にお伝えできる体制が整っています。フラッシュグルコースモニタリングやリアルタイム持続グルコース測定（rCGM）も実施しており、インスリンやGLP-1受容体作働薬などの注射剤による治療が必要な患者さまに対しては、外来での導入（自己注射指導および血糖自己測定指導）後に各医療施設の先生方との診療連携も可能です。更に、携帯型ポンプを用いる持続皮下インスリン注入療法（CSII）やCSIIとrCGMを組み合わせたSAP（sensor augmented pump therapy）も行っています。近年、当院に腎臓内科、眼科及び肝臓内科が併設され連携が図れるようになったことで、腎症（透析導入まで可能）や網膜症（レーザー治療まで可能）及び非アルコール性脂肪肝疾患／非アルコール性脂肪肝炎（NAFLD／NASH）に対する診療体制も充実してきています。

一方、良好な血糖コントロール状態の維持には、薬物療法のみならず日常生活における患者さまの主体的な自己管理行動が必須で、それを支える療養指導・支援が極めて重要です。当科では、療養生活や自己管理に問題を抱えている患者さまに対して、医師の診察前後に糖尿病看護認定看護師による療養相談を実施しており、管理栄養士と協同で、透析予防等を含めた幅広い知識提供やケアを展開しています。また、毎週月曜日の13：00～17：00には、糖尿病看護認定看護師とCDEJ（看護師）により、フットケア外来を完全予約制で実施しており、糖尿病足病変についての教育、予防、早期診断と重症化予防にも努めています。糖尿病患者さまであれば、フットケア外来だけの受診も大歓迎ですので、遠慮なくご相談、ご紹介下さい。

更に、2週間の糖尿病教育入院の機会も提供しております。当科では、教育入院の意義を、①糖尿病に関する知識を整理、②療養に対する感情を見直し、③前向きな療養生活を送るための目標設定のため、個々をエンパワーメントして自己効力感を高め、負担感情を緩和し、行動変容の機会となることにあると考えております。このため、効果的な療養指導のための、個別性に重点を置いた患者さまごとの指導計画策定と、それに基づく適切なタイミングでの指導を実施するために、オリ

シナルの資料(霽月)を基にした多職種(看護師、栄養士、薬剤師、理学療法士、検査技師)による集団指導を軸に、糖尿病療養指導カードシステム(CS)を導入しています。CSとは、日本糖尿病協会によって作成されたもので、79種類のカードを駆使して指導項目を組み合わせて、患者さま個々に最も適した指導プランを作成することが可能な新しいツールです。患者さま教育面でのご協力が可能かと思いますので、是非ご利用頂ければ幸甚です。

内分泌疾患の外来診療は、バセドウ病や慢性甲状腺炎を中心とする甲状腺疾患や副甲状腺疾患の精査・加療、あるいは二次性高血圧の鑑別が大部分を占めています。一方、下垂体疾患、副腎疾患、電解質異常の他、稀な内分泌疾患に対しても、必要に応じて入院下で各種内分泌負荷試験を駆使しながら、診断・治療を行っており、最近では、免疫チェックポイント阻害薬による免疫関連有害事象(irAE)への対応も行っています。その他、hCG、FSHや成長ホルモンなどの自己注射による補充療法、管理にも取り組んでいます。

今後も、当科の専門性を活かしつつ地域における役割を果たし、先生方のニーズにお応え出来るよう努めて参る所存ですので、何卒宜しくお願い申し上げます。

(文責：糖尿病・内分泌内科 郡山 暢之)



職場紹介

【東6階病棟】

東6階病棟は、令和3年4月に診療科の編成があり、不整脈治療科、消化器内科、腎臓内科、糖尿病・内分泌科の新体制になりました。教育目的の入院をはじめ、検査・内視鏡治療・化学療法・カテーテル治療・手術と多岐にわたる患者さまを受け入れています。

入院早期から医療チームと連携を図り、患者さま個々に応じた看護を提供しています。

各診療科のカンファレンスを通して、各職種連携を図り、退院後の生活も見据えた支援に取り組んでいます。

【不整脈治療科】

不整脈に対するカテーテルアブレーション、心臓デバイス治療（ペースメーカー植込み、植え込み型除細動器、心臓再同期療法）などの患者さまが多くを占めています。遠隔モニタリング対応となっている心臓デバイスに対しては、遠隔モニタリングシステムを取り入れています。自宅での状態をモニタリングすることが、退院する患者さまの安心につながっています。

【消化器内科】

内視鏡による消化管治療（EMR、ESD）、胆管膵管造影（ERCP）、肝臓治療では、肝動脈塞栓治療（TACE）、ラジオ波焼灼術（RFA）、腹水濃縮再静注療法（KM-CART）、抗がん剤治療などの受け入れを行っています。がん患者さまの症状に関しては、緩和チームと連携を図ることで、患者さま一人ひとりに合った症状コントロールに努めています。また、理学療法士によるがん患者さまのリハビリを行うことで、住み慣れた自宅への退院促進と転院の際、患者さまに合った支援の継続を行うことが出来ています。

【腎臓内科】

腎不全治療では、腹膜透析導入から自宅での自己管理を目標に、受け持ち看護師を中心に、薬剤師、管理栄養士、臨床心理士、外来看護師、退院調整看護師と患者さまのサポートを図っています。退院前は、退院前カンファレンスの開催、自宅訪問を実施し、患者さまが手技を獲得後も安心して自宅で過ごせるような支援を行っています。

【糖尿病・内分泌科】

長年糖尿病を患い、血糖コントロール治療・教育目的をはじめ、耳鼻科、泌尿器科、心臓血管外科などの手術前の血糖コントロール目的入院患者さまを受け入れています。診療科カンファレンスでは、主治医、薬剤師、管理栄養士、糖尿病認定看護師、受け持ち看護師が専門的な意見を出し合い、患者さまの疾患との向き合い方、家族背景から支援方法を見出しています。患者さま教育には、多職種連携を図り、糖尿病教室とカードシステムの活用を取り入れ、患者さまが学ぶ環境作りを心掛けています。

（文責：東6階病棟看護師長 西辻 美佳子）



■お問い合わせ先

独立行政法人
国立病院機構

鹿児島医療センター（心臓病・脳卒中・がん専門施設）

〒892-0853 鹿児島市城山町8番1号

(代)TEL 099(223)1151 FAX 099(226)9246 <https://kagomc.hosp.go.jp/>

【地域連携】 薩田・西田・中本・篠崎・迫田・椎原・出口・石原・吉留・馬場・櫻木・田辺・池野・宮崎

【がん相談】 松崎・新川・水元・原田・菊永・杉本

地域連携室専用 FAX▶099(223)1177

※休日・時間外は当直者で対応します。

